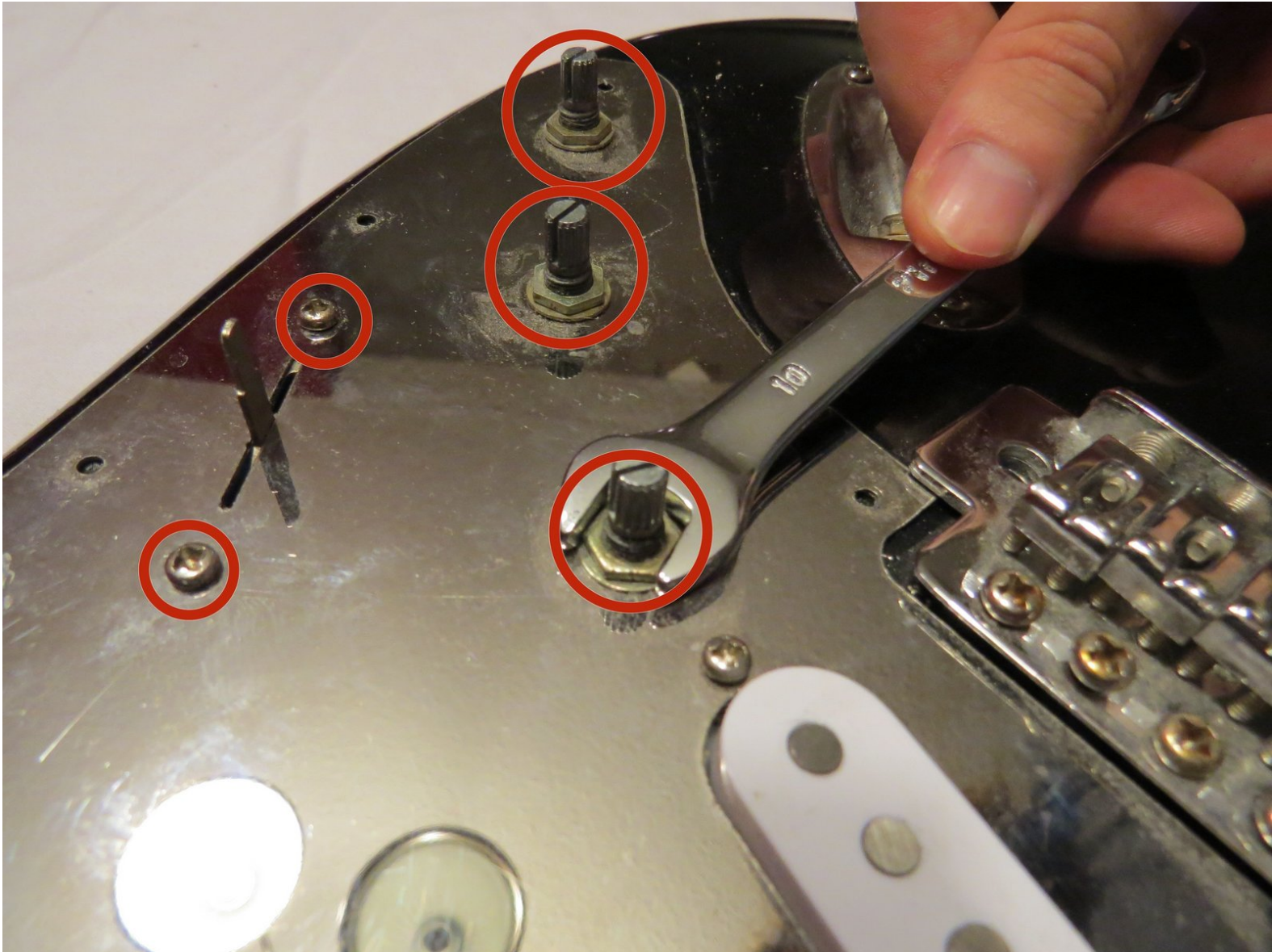




Fender Starcasterピックアップ交換

作成者: Christopher Hartigan



はじめに

ガリが発生したり、反応しなくなったピックアップは交換が必要となることがあります。プレイヤーがギターのサウンドを変更したくなって、ピックアップを交換する場合があります。

ツール:

- [Small Needle Nose Pliers](#) (1)
- [Flush Cutter](#) (1)
- [Screwdriver](#) (1)
- [Smart Wrench](#) (1)
- [Wire Stripper](#) (1)
- [半田付けステーション](#) (1)

手順 1 — 弦を緩めます



- まずは弦を緩めます。弦のテンションがなくなるまでペグボタンを回します。
- ギターの6本の弦すべてに対してこの作業を繰り返します。

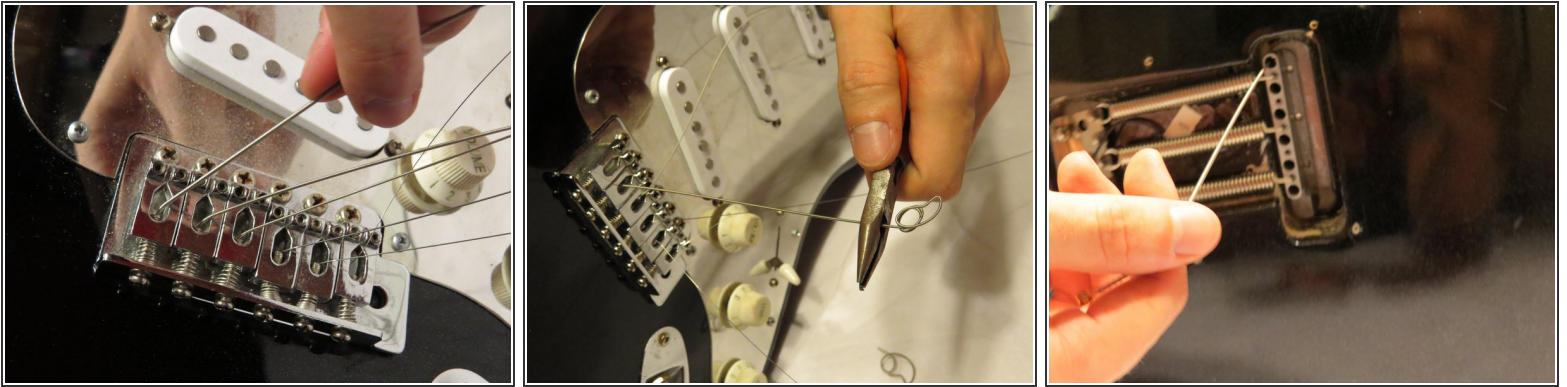
手順 2 — ペグからの弦の取り外し



⚠ 弦のエンドに気をつけてください。尖っていて皮膚を傷つけるおそれがあります。

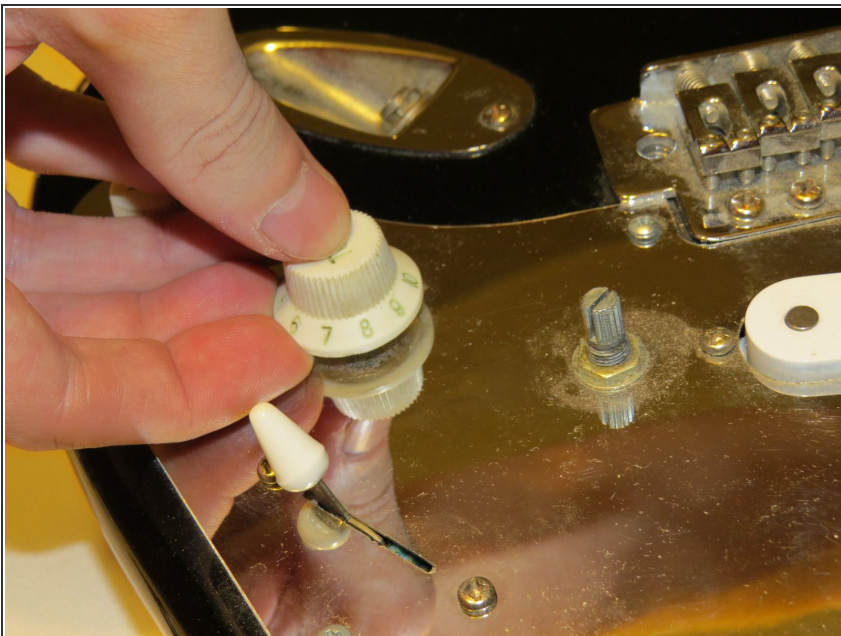
- プライヤーを使用して、ペグから弦のエンドを取り外さなければならないことがあります。

手順 3 — ブリッジからの弦の取り外し



- ペグから弦を取り外したら、ブリッジを経由して、ギターの裏側から弦をスライドさせて抜き取ります。
- 弦のエンドが途中でねじれている場合は、ニッパーを使用して切り離します。これにより、巻き弦がスムーズにブリッジを通過しやすくなります。

手順 4 — ノブの取り外し

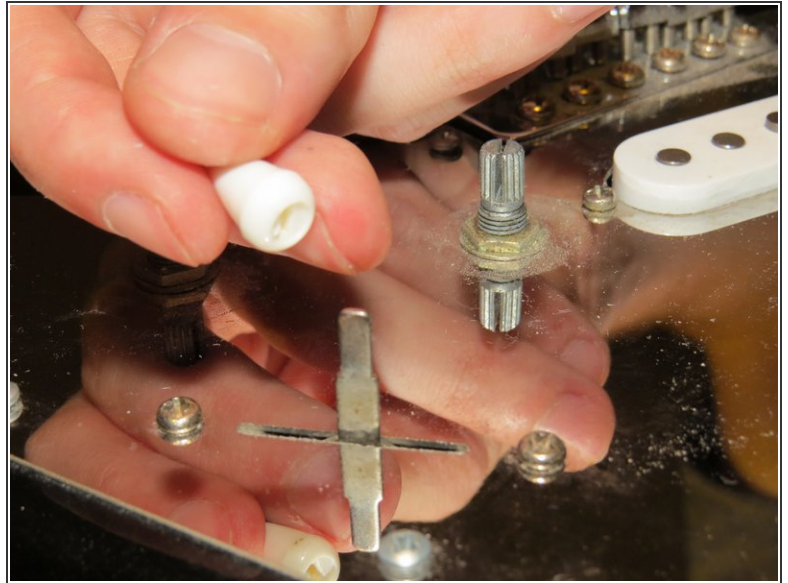


- ピックガード取り外しの際には、必ずしもポットのノブを取り外さなくてもいいのですが、ピックガードが

ギターに取り付けてある状態のほうが、これらの取り外しはかなり楽です。

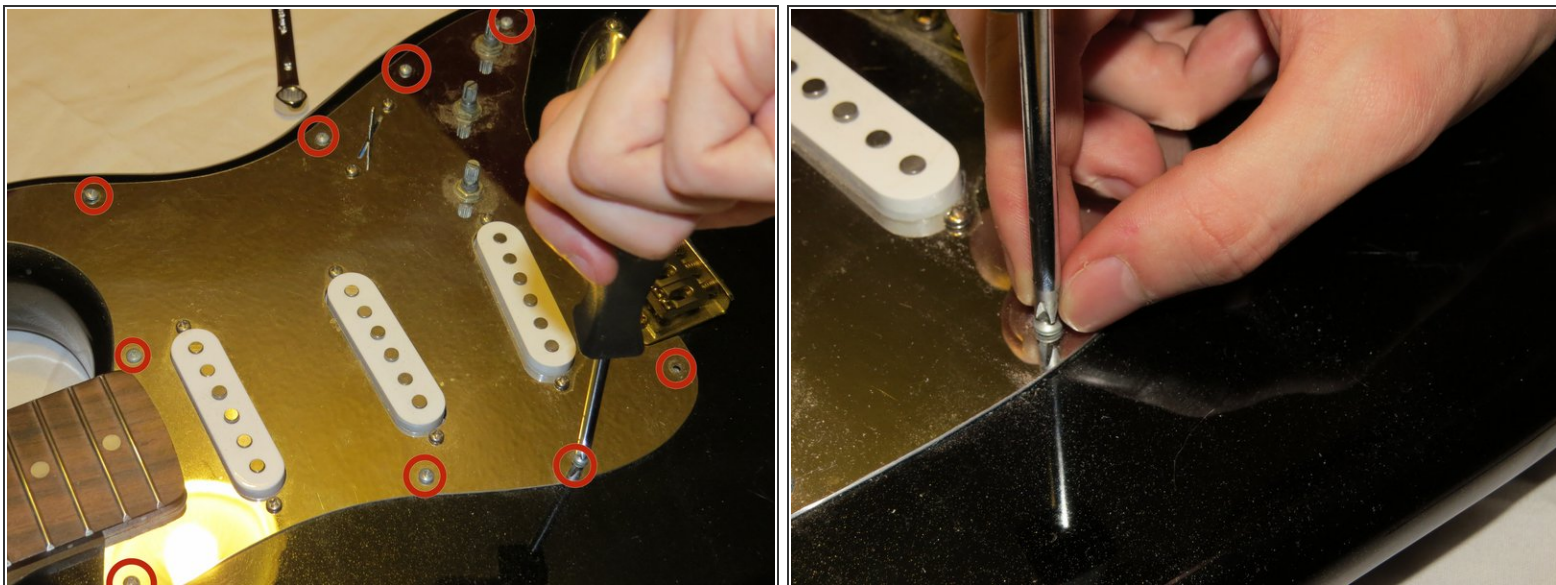
- ノブは単純に引っ張り上げると外れます。こじ上げる際に力をかけすぎないように注意してください。古い部品がつかえて、ピックガード、ノブ、またはポットを破壊してしまうおそれがあるためです。

手順 5 — セレクタースイッチノブの取り外し



- ノブの場合と同様に、ピックガードを取り外す前にセレクターのノブの交換が可能です。
- セレクターのノブをしっかりとつかみ、セレクターから取り外します。セレクターが動いてしまうことあるため、破損しないように注意してください。

手順 6



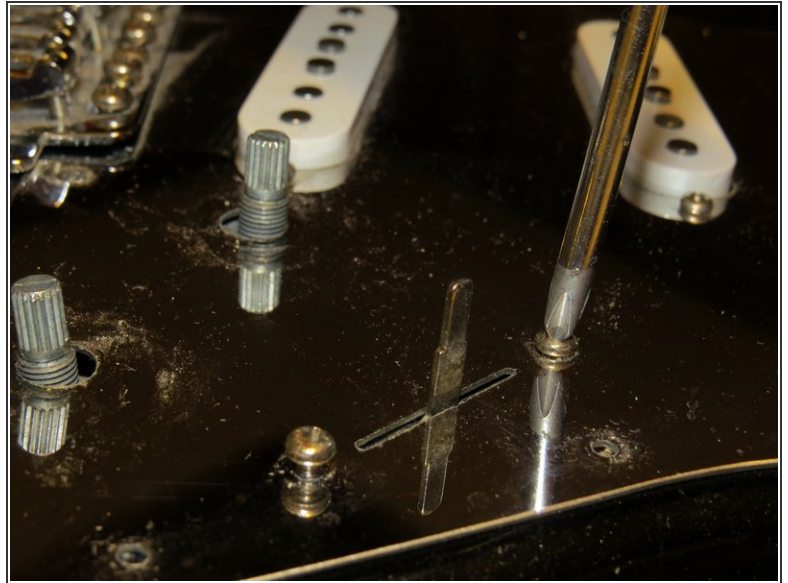
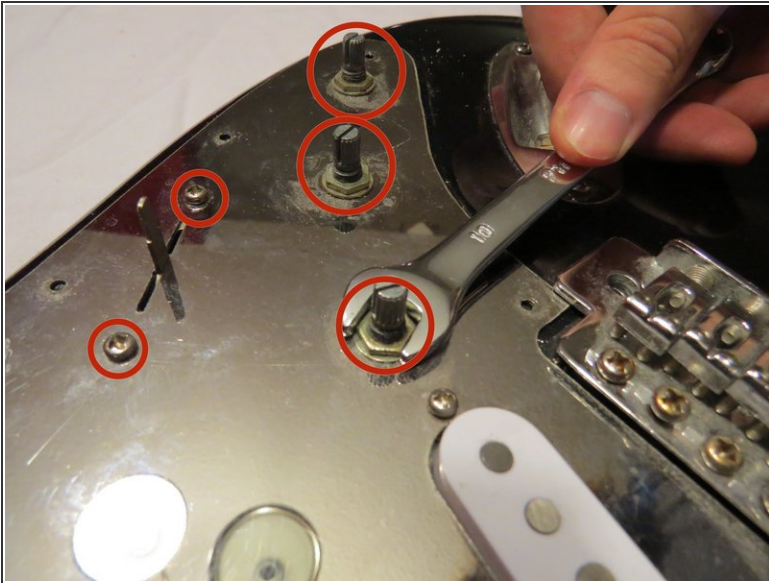
- セレクターのノブを取り外したら、ピックガードの外周に沿ってねじの取り外しを開始できます。
- 電子部品のねじを取り外さないでください。

手順 7 — ピックガードの取り外し



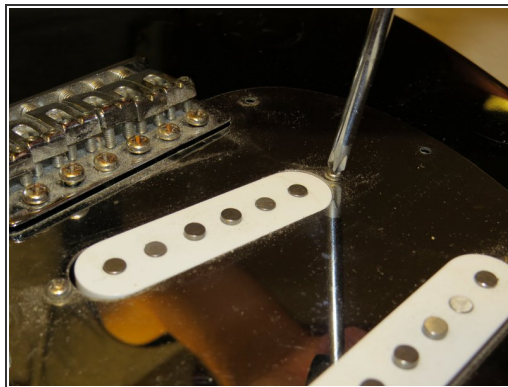
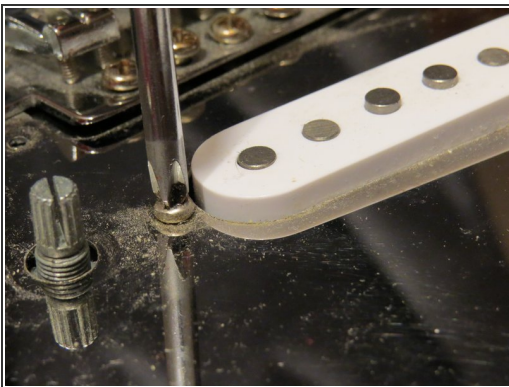
- ピックガードをゆっくりと持ち上げます。ねじを取り外した状態では緩んでいるため、ギターの本体から簡単に取り外せます。
- 慎重にピックガードを回転させながらギターから取り外します。電子部品に注目してください。ワイヤが本体を経由して出力ジャックにつながっています。

手順 8 — ピックアップ



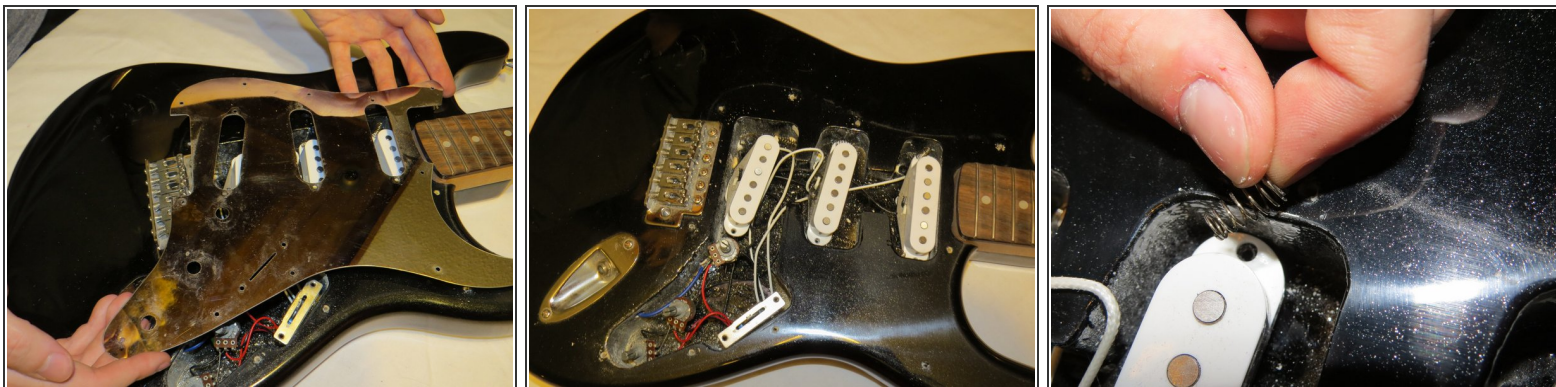
- ギターのボディに、裏返したピックガードを置きます。レンチを使用して、ポットの軸を固定しているナットを緩めます。
- ドライバーを使用して、セレクタースイッチを固定しているねじを取り外します。

手順 9



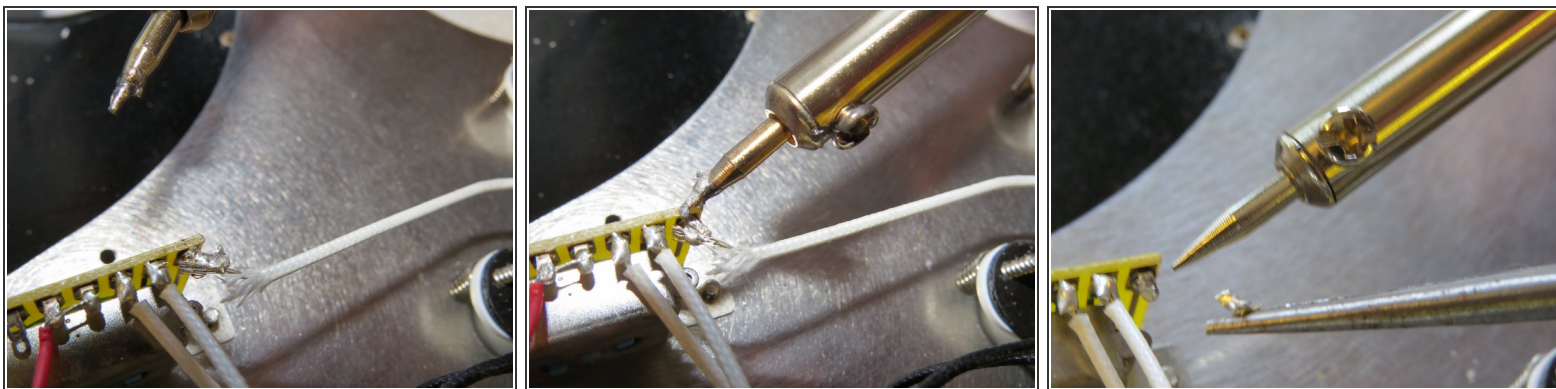
- ピックアップのねじを取り外します。ねじが完全に抜けないことがあります。外れたと感じたら、次のねじに取り掛かります。
- 両方のねじが外れたら、ピックガードから抜き取れます。
- すべてのピックアップに対してこの手順を実行します。

手順 10



- 電子部品をすべて外したら、ピックガードを取り外せます。
- ピックアップを固定しているスプリングに注意してください。これらは、ピックガードに取り付けたピックアップを弦から正しい距離に固定します。

手順 11



- 先が細いはんだごてを加熱して、ピックアップワイヤの終端に軽く当てます。
- はんだを溶かしながら、ピックアップワイヤを軽く引っ張ります。
- セレクタースイッチからワイヤが外れたら、残ったはんだを加熱しながら、先が細いプライヤーを使用して、千切れたワイヤの束を除去します。

手順 12 — 新しいピックアップの被覆除去



- ワイヤストリッパーを使用して、ワイヤの被覆を約1.2 cmほど剥がします。

手順 13 — ピックアップワイヤのはんだ付け



- はんだごてに新しいヤニ入りはんだを溶かします。
- ワイヤを加熱して、ピックアップワイヤの露出した部分を少量のはんだでコーティングし、「すずめっき」ワイヤを作ります。
- セレクタースイッチの端子に残っているはんだを溶かし、端子から余分なはんだを素早く除去します。端子の周囲にすずめっきワイヤを巻き、良好な機械的接点を作成してから、はんだ付けを行います。
- はんだごての先端をピックアップワイヤと端子に当てます。はんだが溶けてワイヤと端子にしっかり付着するまで、少量のはんだを加えます。はんだをつけすぎないでください (ダマができてしまいます) 。
- はんだ付けした箇所が固まるまで放置して冷やします。
- ピックアップワイヤを軽く引っ張って、はんだ付けの接続強度を確認します。
- 接続が十分に固ければ、手順を逆に実行して、ピックガードを元通りに組み立てます。

元通りに組み立てるには、これらの手順を逆に実行してください。